

\* 竹田市感染症情報(竹田市独自集計) \*



令和8年第18週 (4月27日～5月3日)

※今週は竹田市調査医療機関からの発生報告がありませんでした。

水痘(みずぼうそう)にご注意ください

水痘は、発しん前に発熱を伴うことがあり、発しんは紅斑から水疱、膿疱を経て痂皮(かさぶた)になります。空気感染や接触感染で広がり、感染力が非常に強いのが特徴です。発しんが出現する1～2日前からかさぶたになるまで感染力があります。予防にはワクチン接種が有効です。症状がある場合は登園・登校を控え、事前に医療機関へ連絡のうえ受診してください。

麻しん(はしか)について

現在、国内では麻しんが例年と比較して多く報告されています。これまでは輸入事例がほとんどでしたが、今年になり国内感染や感染地域不明の事例も報告されています。現時点で大分県内での患者発生の届出はありません。

麻しんは感染力が非常に強く、空気感染するため、手洗いやマスクだけで感染を防ぐことはできません。最も有効な予防法は、ワクチン接種を2回行うことです。定期接種(1期:1歳、2期:小学校入学前の1年間)がまだの方は、早めに行いましょう。接種歴が1回や不明の方は、予防接種をご検討ください。

麻しんの主な症状は、発熱や咳、鼻水、目の充血などの風邪のような症状が現れ、2～3日熱が続いた後、39度以上の高熱と発しんが出現します。また、麻しんに対する免疫が不十分な人が感染すると、軽症で非典型的な麻しんを発症することがあります。修飾麻しんと呼ばれ、感染力は弱いものの、濃厚接触した免疫がない方への感染源になり得るので注意が必要です。

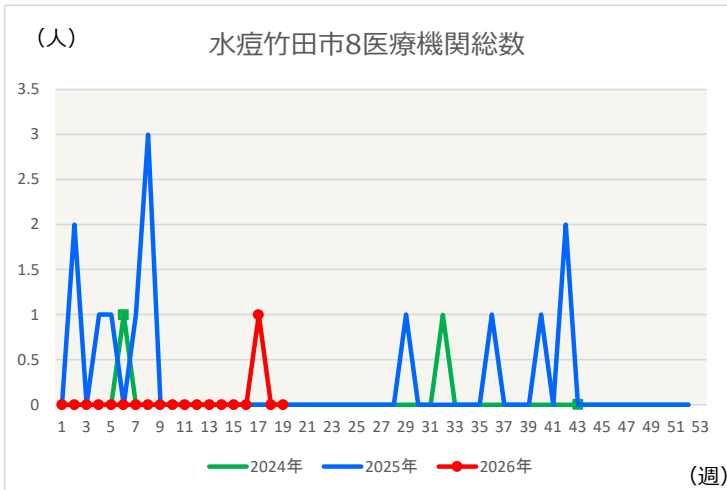
麻しんを疑う場合は、医療機関へ電話で伝え、指示に従って受診しましょう。公共の交通機関の利用は可能な限り避けてください。

・麻しん(国立健康危機管理研究機構) : <https://id-info.jihs.go.jp/infectious-diseases/measles/index.html>

・麻しんについて(厚生労働省) : [https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html)

(第18週) (調査医療機関8か所の総患者数)

疾患名 年齢	インフルエンザ			新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結核熱(プール熱)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘(みずぼうそう)	手足口病	伝染性紅斑(リンゴ病)	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	マイコプラズマ肺炎	麻しん(全数報告)	風しん(全数報告)	百日咳(全数報告)	つつが虫病(全数報告)
	A型	B型	不明																
0歳																			
1～3歳																			
4～6歳																			
7～9歳																			
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
今週																			
70歳以上(再掲)																			
先週									1										



**<4つのお願い>**

- 「基本的な感染対策」で感染予防!**  
室内の換気、手洗いの励行、咳エチケット、場面に応じたマスク着用など
- 「ワクチン接種」で重症化予防!**  
高齢者や基礎疾患のある方は、特に接種をおすすめします
- 「体調おかしいな?」は休んで感染の拡大防止!**  
少しでも体調に異変を感じたら、ちゅうちょせず休みましょう  
コロナは5日間、外出を控え療養を
- 検査キット、解熱剤等の常備薬を準備!**  
体調不良時の自宅検査・療養に備え、早めに準備しておきましょう

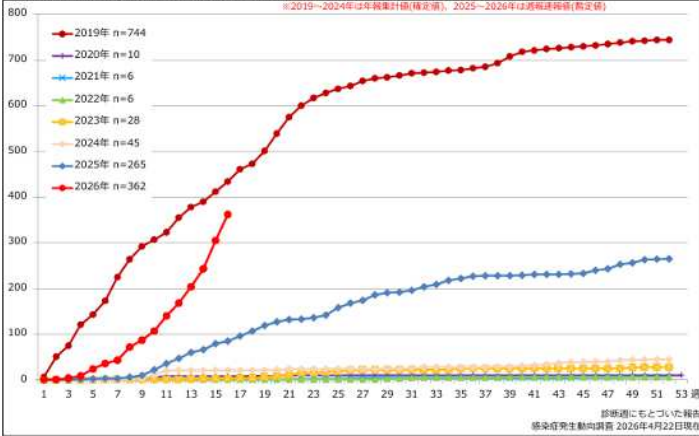
# 麻疹の累積報告数の推移

4月22日時点

出典：国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト

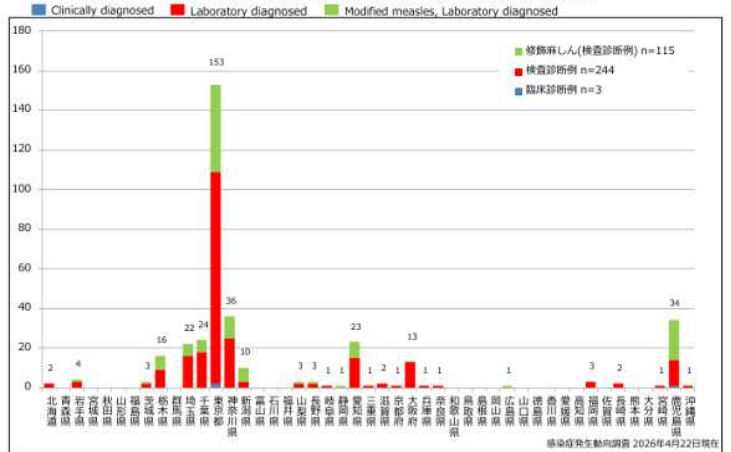
## 1. 麻疹累積報告数の推移 2019～2026年（第1～16週）

Cumulative measles cases by week, 2019-2026 (week 1-16) (based on diagnosed week as of April 22, 2026)



## 4. 都道府県別麻疹累積報告数 2026年 第1～16週 (n=362)

Cumulative measles cases by prefecture and methods of diagnosis, week 1-16, 2026 (as of April 22, 2026)



**注意!** 感染力が極めて高い

# 麻疹(はしか)

## 感染拡大しています

発しん

せき

発熱

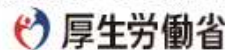
**症状** 感染約10日後に発熱や咳などの風邪症状が現れ、2～3日熱が続いた後、**39度以上の高熱と発しん**が出現します。

**感染経路** 空気感染等によりヒトからヒトへの**感染力は非常に強い**です。発症日の1日前から解熱後3日間まで感染力があります。

**皆様へのお願い**

- 麻疹を疑う**症状がある場合**、外出を控え、受診する際には**事前に医療機関に電話**し、なるべく**公共交通機関の利用を避けて**ください。
- 麻疹の感染拡大防止のため、接触者等への**行政による調査にご協力**ください。
- お子様が**1歳または就学前1年間**にある場合、積極的に**早期の接種**をご検討ください。
- 定期接種の**接種歴を確認**いただき、**2回のワクチン接種の検討**※をお願いします。  
※今回の流行の中心である10～40代の方は特にご検討ください。
- 妊娠中に感染すると**早産や流産**のリスクがあるため、**妊娠前の接種を検討**ください。
- 免疫不全のある方**は、主治医の方と相談の上、**接種を検討**ください。
- 乳幼児**は、肺炎や脳炎を起こすリスクがあるため、**家族の接種歴を確認**ください。

詳しくは、厚生労働省WEBページをご覧ください



感染症対策課 2026年4月 作成



森・草むら・公園などに  
生息しています



マダニはダニの一種

# そのマダニ ウイルスをもっているかも？

病原体をもったマダニに咬まれることで、「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)」や「日本紅斑熱」等に感染する恐れがあります。

## SFTS とは

主にウイルスを保有しているマダニに咬まれて感染するダニ媒介感染症です。

**春と秋は、特に注意！**

近年  
増加中!!

## 効果的な対策

### 虫よけ剤を正しく使う



腕・足などお肌の露出部分には約15cmの距離からスプレーしてください。

※汗をかくと虫よけ剤が流れてしまうので、その都度塗り直すことが大切です。

顔・首筋には手のひらにスプレーしてお肌に着けてください。

塗りムラのないように伸ばして塗り広げてください。

### 肌を露出しない服装



虫よけ剤はムラなく  
しっかり塗りましょう!!

※室内外で飼育する愛玩動物による家屋内持ち込みにも注意が必要です

## マダニに咬まれた! そんな時は・・・

- ▶無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらってください。
- ▶マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診療を受けてください。

大分県 × アース製薬

大分県とアース製薬は包括連携協定を締結し、安全・安心・健康な暮らしに関する取り組みを進めています。

大分県ダニ媒介感染症  
情報はコチラ▶

